

法親寺新聞

2023年
手書き新聞
No.52

「和菓子の
若魚占
だよ〜」



こんにちは。釋紗音です。
浄土真宗を学んでいる方から面白いご質問をいただきました。
「亡くなった人はまたこの世に帰ってくるっていうのは、人間に
生まれ変わって帰ってくるんですよね?」と。
亡くなった方は人間の姿ではなく「仏様」となってこの世に還ってきます。
阿弥陀様の本願力の回向によって留まることなく常に迷いの世界
(この世)にいる人々を救おうと「はたらき」として還ってくるのです。
阿弥陀様の回向には「還相」「往相」の2つがあります。
そのことを親鸞聖人は正信念仏偈でこのようにお示しくだしました。

往還回向由他力 正定之因唯信也

往相も還相も他力の回向である。
浄土へ往生するための因はただ信ひひとつである。

往相(おうそう)...迷いの世界(この世)から浄土へ生まれていくありさま
還相(げんそう)...成仏した者が再びこの世に還り来て人々を教化(教えを伝えて導く)ありさま
他力...阿弥陀様の本願力
回向(えこう)...阿弥陀様が本願力をもって衆生(この迷いの世界)に往相、還相を
恵み与えて救済するはたらき
正定(しょうじょう)...浄土に生まれることが正しく定まること

信と聞くと「自分が信じる心」と思いがちですが、浄土真宗の信は阿弥陀様からの
「必ず仏にする。あなたを見捨てないよ」という原力が届いていることを疑わずに受け
止めて任せることなので、自分の力で変わるものではありません。
阿弥陀様からの「はたらき」に、多し、少なし、強し、弱しなどではなく、皆平等です。
目に見えないものを信じたり、疑わないことは難しいです。
しかし世の中には人間の考えの及ばないことが沢山あります。
迷った時は、お寺の法座にお越しになってくださいね。

お知らせ

お盆法座のご案内

- 日時 ●令和5年7月9日(日)午後1時より
- 場所 ●法親寺 本堂
- 講師 ●法親寺住職 釋信哉

お車でお越し
の方は「隣接」
「新設」「臨時」
駐車場をご利用
ください。



住職の法話

母は認知症が進行し、現在施設でお世話になっています。コロナ感染症の影響で面会が制限
され直接会うことが出来なくなり、今はガラス越しに月に一回予約を入れ、坊主と訪問しています。
車いすの生活になりましたので病院へ診察に行くときは介護士と介護タクシーが必要で家族も同行
します。病院で待合せ診察が終われば施設の車で母は直帰します。
一年ほど前のことです。この頃は病院の診察を家族が連れて行くことのできていたのが、コロ
ナ禍でも道中病院での待ち時間など長時間、母と会うことができませんでした。
心臓のペースメーカー手術後の定期的な診察のため、母を病院に連れて行った
帰り、久しぶりにお寺に立ち寄り、本堂でお参りをしました。
認知症はかなり進行し、私のことも分からなくなっていました。本堂でのお参り
が女台まると、経本も無くても、母は大きな声でお経を上げ、
お念仏しました。
毎日、内仏と本堂でお参りをしていましたから、他のことは
忘れても、お念仏は忘れてはいません。
阿弥陀様が母に寄り添ってくれていることに感謝し、私も
大きな声でお念仏しました。
母が衰えていく姿に接すると、辛い、寂しい気持ちになります。
しかし、そんな私にも阿弥陀様は寄り添ってくれています。
阿弥陀様が私に届いているから、私の口からお念仏が
こぼれ出るのです。 南無阿弥陀仏



合同墓「無量壽」 増設いたしました!



詳しくは法親寺まで!!

西本願寺御正忌報恩講 法要と大谷本廟参拝 2023.1.15~16



今年も参拝、納骨堂にお
参りに行ってきました。

釋里蓮の親鸞聖人御誕生850年 立教開宗800年慶讃法要 参拝日記



こんにちは。ご本山に行っても美味しい物を探して
しまう釋里蓮です(笑) コロナの流行で多くの方が集
まるのが難しく、久しぶりの団参となりました。
私が阿弥陀様のお心を知れたのは、親鸞聖人がお生まれ
になって、教えを残してくださったから
と、喜ばせていただき、感謝をお伝え
する法要です。参拝できない方も、
親鸞聖人やご先祖、多くの方によって
私の元に教えが届いているんだなあ...
と、あらためて感じて、お念仏をする機会
になると嬉しいです(笑)



参拝記念のエコバッグと、
法華經志のお報いの巻(巻)
本山の埋め木がそと(笑)



御影堂での法要の様子。
雨の中、多くの方が参拝され
ていました。



昼食は豪華なお弁当♡
私は2つ食べました(笑)



皆で記念撮影。
楽しい団参でした。